

仙台湾圏域 流域治水協議会

防災砂防課資料

■ 土砂・洪水氾濫対策

- 県内全域の土砂・洪水氾濫（※）により被災する危険性が高い箇所を抽出した。
- 抽出箇所について、対策計画を策定し、砂防堰堤等の整備を推進していく。

※土砂・洪水氾濫のイメージ

豪雨により上流域から流出した多量の土砂が、谷出口より下流の河道で堆積することにより、河床上昇・河道埋塞が引き起こされ、土砂と泥水の氾濫が発生する現象。



出典:土砂・洪水氾濫の概要(国土交通省)

対策のイメージ

危険性の高い流域を中心に、より効果的な砂防堰堤等を組み合わせた施設配置計画を検討し、事前防災対策を推進していく。



■ 土砂・洪水氾濫対策

- 宮城県では、「流域治水」の深化を図るため、「流域治水砂防」の考えに基づき、全国に先駆けて「土砂・洪水氾濫対策」に取り組むこととしている。
- 仙台湾圏域では、土砂・洪水氾濫リスクの高い田中川流域において、効果的な土砂流出防止対策等の整備を推進したい。（砂防堰堤6基）

